生徒心得

学校は公共の場で、学習する場所です。迷惑をかけないようにして、お互い気持ちよく生活できる環境を作りましょう。

1 服 装

- (1) 服装は流行を追わず華美に流れず、常に質素と清潔を心掛け、本校生徒として品位を保つように心がける。
- (2) 髪は清潔を第一とし、高校生らしい端正さを保持するように努める。
- (3) 登校に際しては、靴を原則とする。

2 生活規律

一般生活規律

- (1) 学校内外を問わず常に礼儀正しくする。
- (2) 学校内外の環境美化に心がける。
- (3) 男女の交際は、知性をもって良識のある明瞭健全なものであるようにする。
- (4) 理由の如何を問わずいじめ、私的制裁、暴力行為又は脅迫行為はしない。
- (5) 飲酒または喫煙はしない。
- (6) 物品の売買や不必要な金銭の貸借はしない。
- (7) 刃物その他危険なものを所持しない。

校内生活規律

- (1) 授業等に不必要なものを持参しない。
- (2) 体育のある時は、体操服の登校が望ましい。
- (3) 授業中に携帯電話を使用しない。
- (4) 登校後は放課後まで無断外出しない。
- (5) 理由なく遅くまで居残ってはならない。遅くなった場合、一人歩きは避ける。
- (6) 試験のときは、厳正な態度で受験し、不正行為は絶対にしない。
- (7) 校舎又は校具を破壊し、汚損するなど教育環境を損なわない。

校外生活規律

- (1) 外出の際は、服装を整え、身分証明書を携帯する。
- (2) 午後 11 時から午前 4 時までの間は、保護者の同伴なく外出をしない。
- (3) 友人宅等で外泊しない。
- (4) パチンコ店、ゲームセンター、スナック・バー、クラブ、競輪場、競艇場、麻雀クラブ、その他高校生にふさわしくない娯楽場へは出入りしない。
- (5) 香川県青少年保護育成条例の目的に違反する行為をしない。

3 交通安全

- (1) 通学路としては、独立行政法人日本スポーツ振興センターに届け出た通常の経路を通行する。車での送迎については、保護者・家族に限る。
- (2) 徒歩によるときは、次の事項を遵守する。
  - ① 道路の右側端を整然と通行し、多人数が横に並ぶような歩き方はしない。
  - ② 歩道、陸橋又は横断歩道がある所ではそこを通行する。
- (3) 自転車によるときは、次の事項を遵守する。
  - ① 道路の左端を 1 列で通行する。
  - ② 二人乗りはしない。
  - ③ 自転車通行に関する道路標識の厳守。
  - ④ 自転車横断帯のある所では、そこを通行する。
  - ⑤ 雨天には、カッパを着用し、傘さし運転はしない。
  - ⑥ 車体整備の不完全な自転車には乗らない。
  - ⑦ 自転車は所定の場所に置き、鍵をかける。
- (4) 自動車等によるときは次の事項を遵守する。
  - ① 仕事や通学の関係で運転免許試験を受けようとする時は、保護者と共に学校に承認の願い出をする。(運転免許取得願)
  - ② 運転免許試験に合格した者は、すみやかに「運転免許取得届」を提出する。
  - ③ 通学で原付・自動車を利用するものは別途定める条件に当てはまる者に限り認める。
  - ④ 原付以外の自動二輪車での通学は認めない。

い。

- ⑤ 免許取得後も、通勤・通学時以外は出来るだけ運転を避け、高校生同士の遊行・旅行等や深夜の運転をしてはならない。
- ⑥ 交通違反、交通事故を起こした場合、すみやかに学級担任へ届け出ること。

4 出席・欠席

- (1) 正当な理由なく欠席・欠課・遅刻・早退をしてはならない。
- (2) 遅刻をした場合は、入室許可書を教科担当教師に提出し、許可を得て授業を受ける。
- (3) 勤務の都合等で、長期間連続して欠席・遅刻あるいは早退をする場合は、あらかじめ学級担任に届け出ておく。
- (4) 早退をする場合は、早退届を記入して、学級担任あるいは在室の教師の許可を得て下校する。
- (5) 欠席する場合は、必ず保護者あるいは本人が始業までに連絡をする。

5 許可事項

次に該当するときは、許可書を提出し、許可を受けなければならない。

- (1) 遅刻して入室する場合。
- (2) 早退する場合。
- (3) 登校後止むを得ず外出する場合。
- (4) 校内で行事を企画し、実施する場合。
- (5) 特別に校舎・校具を使用する場合。
- (6) 文書、印刷物、ポスター等を掲示、配布、放送する場合。
- (7) 宿泊を要する行事に参加する場合。登山、キャンプ、スキー又は旅行（保護者を伴わない場合）。
- (8) 運転免許を取得しようとする場合。
- (9) 原付・自動車等で通学を希望する場合。
- (10) 海外へ研修、留学する場合。

6 届出事項

次に該当するときは、口頭又は文書によって学級担任に届け出る。

- (1) 欠席をする場合。

- (2) 忌引きに該当する場合。
- (3) 負傷その他の事故に遭遇した場合。
- (4) 物品を拾得したり、盗難・紛失した場合。
- (5) 公共物を破損した場合。
- (6) 家族に災害または不幸があった場合。
- (7) 住所や電話番号等を変更した場合。
- (8) 寮・下宿・アパート等に入居し、通学する場合。
- (9) 保証人に変更があった場合。
- (10) 職場を転・退職する場合。